

〈4〉 共済組合単独事業

(1) へき地等医薬品配布

へき地学校等に勤務する組合員の健康保持を図るため、全員に次のとおり家庭常備医薬品を配布した。

- ① 県人事委員会指定のへき地学校及び県へき地教育振興会指定の学校（26年目）
配布数 2,027個
- ② 県厚生部指定の無医地区内学校（7年目）
配布数 29個

(2) 婦人科（乳がん）検診（1年目）

新規事業として35歳以上の女子教職員を対象に、県保健衛生協会に委託して乳がん検診を実施した。

実施状況は、次のとおりである。

項目 管内	該当者 (A)	受診希 望者数 (B)	受診決 定者数	受診 者数 (C)	受診率		検査結果	
					C/A	C/B	異常なし	要精検
県北	1,357	537	99	74	5.5%	13.8%	(87.8) 65	(12.2) 9
県中	1,185	402	84	71	6.0%	17.7%	(94.4) 67	(5.6) 4
県南	370	107	19	28	7.6%	26.2%	(82.1) 23	(17.9) 5
会津	896	138	23	24	2.7%	17.4%	(100.0) 24	
南会津	91	1	1	1	1.1%	100%	(100.0) 1	
相双	533	56	6	3	0.6%	5.4%	(100.0) 3	
いわき	892	81	8	5	0.6%	6.2%	(100.0) 5	
計	5,324	1,322	240	206	3.9%	15.6%	(91.3) 188	(8.7) 18

(注) 検査結果欄の()内は、受診者に対する百分率である。

(3) 女子組合員保育補助（12年目）

年度内に出産又は出産が予定される女子組合員に対し、母体の保護・強化又は乳児の保育に要する経済的負担の軽減を図るため、保育用品を交付した。

交付内容と件数は、次のとおりである。

区分	内容	交付数
A セット	バジャマ、肌着（上、下）、エプロン、タイツ、ストレッチカバーオール	86個
B "	マザースバック、子守帯	77
C "	ベビー毛布（カバー付）、ベビーバスタオル	77
D "	ヘルスメーター、洋掛けエプロン	52
E "	ジーパン、フラウス（ベビー用）	18
F "	毛布	66
	計	376

(4) 隣接県史跡めぐり（6年目）

隣接県の史跡・名勝等を共同見学し、研修と組合員相互の親睦を図るため、貸し切りバスを利用して次のとおり実施した。

期日 8月2日～4日

場所 新潟県佐渡方面

参加者 会津・南会津教育事務所管内の組合員 80人

(5) 銀婚祝賀（15年目）

本年度内に銀婚を迎えた組合員に、記念品を贈呈して祝福するとともに、県南教育事務所管内の該当者を招待して合同銀婚祝賀式を行った。

本年度の該当者は、昭和27年4月から昭和28年3月までの間に結婚した組合員で、382組（439人）であった。

記念品 会津木製漆器夫婦椀

ただし、夫婦ともに組合員の場合、妻には会津木製漆器銘々皿を贈呈した。

合同銀婚祝賀式

期日 11月19日

場所 白河市 白河チサンホテル

出席者 県南教育事務所管内の該当者

30組 51人

(6) 母子・父子家庭組合員招待（10年目）

母子家庭及び父子家庭の組合員の日ごろの労をねぎらうため、親子ともども「海・山の家」ほか支部指定の旅館に1泊無料招待をした。

参加者 母子家庭 39組 92人

父子家庭 13組 31人

計 52組 123人

(7) 保養所等利用助成

組合員及び被扶養者が、保養又は旅行のため、飯坂保養所「あづま荘」ほか公立学校共済組合宿泊施設のうち下記施設を利用した場合、これが利用者の経済的負担の軽減を図るため、利用券を発行して助成した。また、県教委主催等の会議を「あづま荘」の会議室を利用して開催した場合会議室使用料の助成と、新規事業として、組合員又はその子が「あづま荘」において結婚式を挙行した場合、式場等の使用料の助成を行った。

なお、他支部宿泊施設の利用助成は、組合員のみを利用助成の対象とした。

助成件数及び助成額は、次のとおりである。

宿泊施設名	助成件数					
	宿泊			日帰り	会議 利用	結婚式 利用
	組合員	被扶養者	計			
飯坂保養所	5,823	307	6,130	91	50	1
札幌宿泊所	13		13			
浅虫保養所	26		26			
盛岡宿泊所	81		81			
鶯宿保養所	37		37			
鳴子保養所	142		142			
秋田宿泊所	19		19			
蔵王保養所	434		434			